



# べにまる

「輝きを未来に」

- 自ら学ぶ子   ○思いやりのある子  
○最後までやりぬく子   ○体をきたえる子

令和4年9月30日

発行責任者 三和 史朗

## 空気感

校長 三和 史朗

全国の小中学校で、タブレット型パソコンが一斉に導入され、「1人1台端末」という環境になりました。私のような昭和生まれの人間にとっては、ノートパソコンが文房具の一つとして使われるようになるとは夢にも思いませんでした。そして、我々大人よりも子どもたちの上達は早く、ついていくのに必死です。

便利な道具ですが、少しさみしいこともあります。どの学校でも高速インターネット環境が整ったことで、今まで移動して集まっていた会議のほとんどが、オンラインで行われるようになりました。学校を空けずに会議ができるので、良い面もちろんたくさんあります。しかし、どうしても形式的な感じが強くなって、正直やりづらいです。目の前に相手がいると、話を切り出すタイミングを計りながら、全体の雰囲気を感じつつ進めることができるのですが、それができないのです。

人間は社会的動物と言われます（アリストテレス）。他者と関わって生きていくことは、必要不可欠なのです。効率化ばかりが重視され、人間同士の関係が希薄になるのはさみしい気がするのです。

## 10月行事予定

4日(火)	食育(5年) フッ化物洗口	18日(火)	フッ化物洗口
6日(木)	学芸会児童公開日		スクールカウンセラー
7日(金)	学芸会実行委員会 前日準備	19日(水)	全校朝会(認証式) 児童会
8日(土)	学芸会	20日(木)	冬の集団下校訓練
10日(月)	スポーツの日	21日(金)	児童総会 読み聞かせ(朝)
11日(火)	振替休業日	22日(月)	読み聞かせ(放)
	スクールカウンセラー(中学校)	25日(火)	フッ化物洗口
12日(水)	児童会	26日(水)	全校朝会 クラブ
			どさんこ子ども地区会議

## 5年生宿泊学習

8月31日(水)・9月1日(木)に5年生が黒松内町へ宿泊学習に行ってきました。天気予報は2日間とも雨。計画していた内容は、基本的に屋外での活動が中心だったので、前日に雨天時のプログラムを子どもたちが考えて準備していました。

雨には降られましたが、予報ほどではなく、多少のプログラム変更で活動することができました。川での活動となった化石掘りや生き物探しは特に集中して取り組んでいました。採取した化石は教室前に展示してあります。急ぎょ用意した雨天プログラムも予想以上に楽しくあつという間に時間が過ぎていったようでした。

初めての親元を離れての宿泊的行事。良い成長の機会となった2日間でした。



## 後期児童会役員選挙

21日(水)に後期児童会役員選挙が行われました。立会演説会を行い、立候補者・責任者がそれぞれ、これからどんな学校にしていきたいのか、立候補者の良いところなどを話しました。みんなの前で話すというのは緊張するものですが、どの立候補者も自分の児童会活動についての思いをしっかりと伝えることができていたと思います。

児童会活動は役員だけが行うものではありません。今回役員にならなかった人たちもしっかりと活動に参加し、支えていってほしいと思います。



## 人権教室

2日(金)3・4年生を対象に人権教室を行いました。人権擁護委員さんに学校に来ていただいて授業を行っていただきました。「人権」という考え方は高学年にとっても難しい面がありますが、ダイヤモンドランキングという手法を用いて、子どもたちに楽しく学べる方法で指導していただきました。

留寿都村教育委員会  
Instagramでは、行事など様々な学校情報を発信しています。ぜひご覧ください。

